

磐城時報

二十日
編輯兼發行 田中弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字 日金五字
日刊(日曜祝祭日) 週日休刊

愈々けふから

五日間防空演習

宛然實戦を展開 訓練の實施内容

昭和十三年度東部防空演習が、いまいよいよ空襲状況を見せは、今日十二日午前九時から十時迄、其現示方法としては、六日午後十時迄陸海軍防空一、假想敵飛行機、訓練に即應して實戦さながらに行はれるが、施行區域は、關東北一府十五縣で警報、傳達、信號を全国的に統一して、以て最初の訓練で新燈火管制規則制定以來初の實施等全く劃期的なものである、即ち従来の如く生ぬるい空襲想定によるものでなく、時を定めず實地に假裝敵機が襲來空襲するので各種訓練に百パーセントの實戰気分を示すものと見られる。訓練の詳細は左の如くである。

- 一、防空監視及び情報蒐集の研究訓練
- 二、防空通信の訓練
- 三、警報傳達の訓練
- 四、燈火管制の徹底

または師管、海軍關係管區毎に適宜空襲警報が發せられ、これらに應じて訓練が行はれるが、特に第二期訓練期間(十五、十六兩日)は陸海軍機が攻入り亂れ、擬似秋刀魚を目前にして、磐城動漁期の不振を一舉に回復すべく、七波は既に準備に着手二十しやうと意氣込んでゐるが、

秋刀魚場探査に 磐城丸出帆

活氣づく石城七濱

小名濱町水産試験場磐城丸を伴ひ無断で質家に歸つたは、愈々来る十五日小名濱を、出帆北海道、カムチャツカ方面から北太平洋一帯の秋刀魚漁場調査に出動する事になった、現在の潮流水温等から見て秋刀魚群は例年より早目に南下するものと見られてゐる。

離婚の訴え

妻を相手に

好間村大字小谷作宅作畑農野崎清君(三三)は十二日妻のナホさんを相手取り平支部に離婚の訴訟を提起した、清君は去る昭和八年ナホさんと結婚長女安子さんまで産んだが昭和十年六月長女

平稅務署管内の 本年度徵稅高

平稅務署では石城郡に於ける昭和十二年直接國稅同り市部五圓三七錢、郡部三圓四錢、市町村稅の賦課額調査中だつたが、この程まゝ今年に比較し、一戸當り三圓一錢、郡部一圓八錢、平均一圓四角九錢、一戸當りでは市部六圓七二錢、郡部二圓八錢、平均二圓六錢、昨年より一戸當りでは四圓一七錢、一戸當りでは八四錢の増額、縣稅では一戸當り市部二圓三六錢、郡部九圓三九錢、吉(四二)は去る四日間同額、平均一圓一八錢、一戸當り、貨商山口金三郎方から酌酒では市部四圓三九錢、郡部清世界一升樽一本を盗みこ、七八錢平均二圓一錢を平けて酒の餘勢で同町

軒並みに方引き 「泥龜」平署に檢舉

縣稅では一戸當り市部二圓三六錢、郡部九圓三九錢、吉(四二)は去る四日間同額、平均一圓一八錢、一戸當り、貨商山口金三郎方から酌酒では市部四圓三九錢、郡部清世界一升樽一本を盗みこ、七八錢平均二圓一錢を平けて酒の餘勢で同町

高所から轉落

小名濱町高山嶺職東京市小石川區西丸町松井幸助(四四)四十七歳、比し三千七百一前十時から平區で淺野判事役を減じてゐるが七月に比し係り大脇檢事係りで開廷懲役するに漸く需要期を控い役十ヶ月を求刑された

命の親の恩人 湯本驛で急病人を救ふ

小名濱町湯本、飛田由太郎、同月の検査高より一萬九(四〇)さんは六日湯本驛待千六百七十を增加した、合室で突然卒倒苦悶中を驛た、累計に於ては今年の五前の人が駆けつけて親切に十九萬二千七百九十一は、介抱名を告げずに立ち去つた、由太郎さんは十日朝、命の恩人を尋ねたいと八俵の減であるが濱通り製炭が、捜索中である。

滿洲視察

大浦小學校校長根本喜代一氏は来る十六日より向ふ二十三日間の豫定にて滿洲住民の視察を行なふが視察の中心地は牡丹江、並に佳木斯外の揚句同糧食部附近で同沙蘭鎮、哈爾濱青少年訓練所等、出發は十六日午前七時五十分四倉驛發、新瀉下關經由にて渡滿する。

弓道大會

平新報社主催皇軍戰捷武運長久祈願弓道奉射大會は九月二十四日縣社子鐵倉神社郡南地方は十月十三日玉川村縣社住吉神社で舉行する

濱三郡木炭況

平木炭検査支所に於ける八月成績は石城五萬三千六百三十八俵(昨年同期五五五村大字白字濱井場佐藤甚四七) 双葉四萬六千八百一(一氏方土工永盛秀吉(二二) 四一八五九) 合計九萬三千は炭礦長屋から百餘圓を盗

平市田町
三三三三屋
電話三三三番

鹽豚
平市田町
三三三三屋
電話三三三番

文魁文堂
發賣元
一五二〇錢

文魁文堂
發賣元
一五二〇錢

七月一日商工省會牛革使用制限により一時牛革の靴製造中止致して居りました。以來御得意様の皆々様に一方ならぬ御不便をかけ何共申謝ありませんでした。就いては當月二日より使用制限が緩和され御其の筋の許可を得ましてここに皆様の御需要に應ずることが出来る様になりました。牛革の併皮革の使用緩和されましても製革會社からの補給は全く民間の(ストック品)のある間でも長く六ヶ月位はかなく、其の後は代用品に據る他はないです。

兎に角國策線に副つて代用品も(牛革以上優良品)目下鋭意研究中で近く責任の持てる品を取扱ふ覚悟であります。尚今回の物資統制に基き且優良品の販賣の目的にて左記の所に事務所を設けました。依而今後團體等にて大量注文の場合は何卒事務所へ御申出下さる様一重に御願申上ります。

福島縣平市田町五
責任 石城製靴工業組合事務所
電話一六七番

電話番號變更

毎度御引立に預り居る當店にて此程
電話番號を左の如く變更致しました
(電話百十四番)へ
何卒御用命下さい

四倉驛前
鈴木牛乳店

パールマネット

スピート時代に
健康美時代に潑刺ミ
オゾン美顔術
婦人御洋服に
パールマネット
電話 六七八 全部四外三
自宅 五二五 金
平市驛前
水野化粧院

魚名すふら
ヒールマール凍魚
鯛 マナ鱈 帆立貝柱
目 抜 平アヂ うに貝焼
甘 鯛 エビ マス
日本産手特約品三三三三六番
卸小賣 平製氷會社
長澤商店 平市魚問屋
平市田町五
電話 五二八番

北川外科
内臓外科 泌尿器科
レントゲン科
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
平市新川町二七
電話 四六四番

耳鼻咽喉科
大和田醫院
平市南町(電話一七〇番)
入院自炊の便あり

三井タクシー
平市二丁目
電話 六八五番

福島縣平市
鹽屋
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九七五番
明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

安齋醫院
内臓外科 産婦人科
長 安齋徹
醫學士 黒澤廣
平市田町
電話 四五七

花柳病専門
木村外科醫院
平市六丁目
電話 三〇九番

女中さん入用
平驛前
旅館 甲陽館

産婦人科
花柳病科
井坂醫院
平市田町(電話五五九番)

花柳病科 泌尿器科 皮膚科
診療時間 午前八時ヨリ 午後九時マデ
平市田町(電話六九一)
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎

平病院 電六四一番
院長 醫學博士 鈴木定藏
副院長 鈴木定藏 佐藤幾要司 高橋俊幸
内 科 部長 鈴木定藏
小 兒 科 部長 鈴木定藏
皮膚泌尿器科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
◎診療時間 毎日午前八時ヨリ午後九時迄
夜間診療ニ従事ス
往診隨時 (急患ハ此ノ限リニアラス)
病室完備 入院隨時(自炊ノ便アリ)
入院料 一日 二等室圓參拾錢